

バーレーン 2021 アジアユースパラ競技大会 帯同医の業務について

令和3年7月5日

1. 設置目的

標記大会に随行する帯同医は、各競技団体のチームドクターと連携をとり、大会に参加する選手、コーチ、役員等の日本代表選手団の健康管理を行うと同時に、APC(アジアパラリンピック委員会)や組織委員会が開催するチームドクター会議に参加して医学に関わる情報を収集し、また必要時に競技のクラス分けやドーピング検査に立会い、日本代表選手が円滑に競技出来るようにサポートすることにある。

2. 派遣日程 令和3年11月27日(土)～12月7日(火)

※ 現時点の予定です。選手団の行動により多少前後します。

<バーレーン 2021 アジアユースパラ競技大会>

大会開催期間: 令和3年12月2日(木)～6日(火)(5日間)

開会式 12月2日(木) 閉会式 12月6日(火)

3. 募集人数 医師 2～3名

※ 最終エントリー選手数により2名となる場合があります。

※ 看護師も同様の帯同を想定。

4. 費用について 渡航費・滞在費・ユニフォームはJPCが負担します。

5. 謝金について 謝金の支払いはありません。JPSA 旅費規程に基づき日当をお支払いいたします。

6. 業務内容 別紙のとおり

日本障がい者スポーツ協会 医学委員会
委員長 陶山哲夫